

第 2 8 1 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

平成 3 0 年 1 2 月 2 7 日

株式会社エフエム石川

第 281 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日 平成 30 年 12 月 19 日
2. 開催場所 エフエム石川 本社会議室
3. 委員の出席
 総委員数 8 名
 出席委員数 6 名

出席委員の氏名（50 音順）

大場司、工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江、柳澤良一

放送事業者側出席者氏名

代表取締役社長 平田 信也
放送部長 安地 昭博

4. 議題
 業務概要の報告
 番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

【業務概要の報告】

FM 全国 38 局ネット番組「FM Festival 2018 未来授業～明日の日本人たちへ～僕らの時代の生存戦略」を 11 月 23 日午後 4 時から 3 時間に渡って放送したことが伝えられました。この番組は東京、大阪、大分の 3 会場で大学生を対象に行われた公開授業の模様を放送したもので、脳科学者の茂木健一郎（もぎ・けんいちろう）氏と SCHOOL OF LOCK のとーやま校長、各会場の講師には建築家の隈研吾（くま・けんご）氏や東京大学教授の池上隆（いけがみ・たかし）氏、車いすのプロアスリートとして活躍中の廣道純（ひろみち・じゅん）氏などを迎えて公開授業が行われたことが報告されました。

イベントとしては「主婦力UPおさかな料理教室」を 11 月 24 日に開催し 19 名の参加があったこと。香林坊大和 presents ラブハピ婚活パーティーを 12 月 9 日に開催し、男性 28 名と女性 14 名が参加し 4 組のカップルが成立したことが伝えられました。

【番組の試聴と質疑・意見交換】

＜今回の試聴番組について＞

【試聴番組】

番組タイトル： 企業の遺伝子
放送日時： 10/21(日),28(日),11/4(日),11(日) 6:30 - 6:45
出演： 武田 隆（クオン株式会社 代表取締役社長）
知花くらら（ファッションモデル）
石川森生（株式会社ディノス・セシール CECO）

【番組内容】

総務省統計局によれば、日本に存在する企業数は、546 万社以上あるとされています。（「日本の統計 2014」第 6 章 企業活動）

企業の数だけある、企業理念、創業の苦労、沿革、社風、社員の特性、それらは、「生物のもつ DNA」ならぬ、企業の遺伝子と呼べるものじゃないでしょうか。この新番組「企業の遺伝子」では表面的な情報だけでなく、企業をかたち作る様々なエッセンス、組織文化・事業システムなどにも目を向け、そこから生まれた事例をわかりやすく紹介していきます。

主に一流企業の社長、役員、PR 担当者、マーケティング担当者などを招き、各企業の立ち上げ時のエピソード、企業の沿革、商品開発の際のエピソード・

社風・苦労話等をインタビュー形式でお届けします。

■久保委員

第一印象から非常に聞きやすく、穏やかな気持ちになれる番組でした。日曜日の朝らしい雰囲気があり良かったです。経済人へのインタビューは日頃から関心がありました。番組にはしっかりしたコンセプトがあり、個人的にはこういう経営者の話を聴く機会があまりないので、聞けてよかったと思いました。この手の番組は、会社の PR に終始するイメージがありますが、我々一般の人にも活かせる内容だったので素晴らしいと思いました。

■平木委員

自分の仕事と違うジャンルの話でしたが、聞きやすく良い番組でした。企業の苦労が伝わってきました。企業が合併する際は、自社としての理念がある中で、相手の企業を素直に謙虚に受け入れることが必要だという話を聞けて良かったです。

■工藤委員

まず、クオンという会社が気になって調べたところ、クオンは消費者コミュニティの会社で、今どきの会社であることに驚きました。クオンはなぜラジオに出ることにしたのか、ラジオに出ることがマーケティングにつながるのか気になりました。また、番組内で音楽などの詳しい情報はホームページを見るように誘導していますが、ホームページには音楽の紹介が見当たりませんでした。また、ポッドキャストで聴く場合は、音楽が聞けないので、せっかくの構成の半分が欠けてしまい残念に感じました。石川さんの話はおもしろかったのですが、「オファー」や「ユーザー」など、聞き慣れないビジネスワードが沢山出てくる回があり補足が必要だと感じました。メモをしたくなる情報が沢山あったので、今後ポッドキャストで聴いてみたいと思いました。全体的には面白い番組でした。

■大場委員

大変面白く、思わずメモをとりました。カタログ販売をどうやって強化していくかという話で、紙のカタログの内容をインターネットで補強していくという話が大変面白かったです。私の場合は自分の仕事とマッチしていたので面白かったですが、全く関心がない人が 15 分間聞くことは難しく感じました。番組の伝えている内容は非常にレベルが高かったです。出演者の発想がよく、非常に刺激を受けました。語り口も大変良かったです。ただ、武田さんの存在がよ

く分からなかったです。また、次回の放送内容の案内があると良いと思いました。

■宮川委員

企業の遺伝子というタイトルがとても良く、タイトルだけで聞きたいと思いました。私はデジタルの世界で仕事をしているので、お金はかかるけれど冊子は必要だという話が良いと感じました。これから100年後にどのくらいの記事が残っているのか心配ですし、デジタルのものが果たしていつまで残るのかも大変心配です。昔、筆で書かれた資料が沢山残っているという話があり、色々考えさせられました。知花くららさんのしゃべり方は分かりやすいけれど、高校生のディスクジョッキーの話し方のように感じました。なぜモデルの知花さんを起用しているのでしょうか。武田さんの存在はよく分からなかったです。石川さんは仕事への思いや商売に対する姿勢を正直にお話されていたので分かりやすかったです。ただ、曲目をネットで調べようとしたら、調べ方が悪かったのか出てきませんでした。音楽はこの番組にマッチしていて聞きやすかったです。エンディングのBGMは長すぎたように感じました。全体的にはとても良い番組だと思いました。

■柳澤委員長

以前、紙の情報でモノが売れるという回をたまたま生放送で聴いていて、面白いと思っていました。改めて聞くと、昔から人間の脳の構造は変わらず、紙からの情報の方がモノが売れるという話など、大変有益な情報を得られる番組だと思いました。千年、二千年も前に和紙に書かれた資料が現在もきれいに残っていますが、今の情報は空気になって消えてしまいそうです。この番組ではそういったことを改めて考えさせられ、紙の大切さを教わりました。おそらくこの番組は十分打ち合わせが出来ていて、知花さんがうまく引き出しているでしょう。非常に好感が持てる番組でした。全体としても、良い番組という意見が多かったと思います。

[審議会の答申、または改善意見に対してとった措置]

制作者に内容を伝達

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第281回番組審議会の議事概要の公表

平成30年12月29日(土) 19:55 ～ 20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインターネット・ホームページへの掲載